2023 年 7 月
川越ガス株式会社

原料費調整制度に基づく 2023 年 9 月検針分ガス料金について

当社は、原料費調整制度に基づき 2023 年 9 月検針分の原料費調整単価を **14.3 円/㎥（税込）** とさせていただきます。

これにより、平均的なガス使用量（10 ㎥/月）では 2023 年 8 月検針分のガス料金に比べて **157 円（税込）の値下げ**となります。

●原料費調整内容（基準料金表）　※下記料金は税込表記です

基本料金	従量料金		原料費調整単価
1,980 円	0 ㎥から 5 ㎥まで	539 円/㎥	**14.3 円/㎥**
	5 ㎥をこえて 20 ㎥まで	484 円/㎥	
	20 ㎥をこえて 30 ㎥まで	462 円/㎥	
	30 ㎥をこえて 40 ㎥まで	418 円/㎥	
	40 ㎥をこえる場合	374 円/㎥	

※アパート等賃貸住宅にて弊社負担の消費設備等をお客様に貸与している場合またはメンテナンス契約対象の消費設備をご利用いただいている場合、基本料金とは別に「設備使用料」935 円（税込）計上させていただいております。

●平均的なガス使用量　※下記料金は税込表記です

月間ガス使用量	2023 年 8 月ガス料金<A>	2023 年 9 月ガス料金<B>	前月比
10.0 ㎥	7，395円	7，238円	**−157 円**

※従量単価に加減される原料費調整単価及び料金計算途中で計算される小数点以下の四捨五入等により実際の金額とは異なる場合がございますので、予めご了承ください。

●原料価格など指標の推移

	5 月	6 月	7 月
中東 LPG 指標：CP（㌦/㌧）	555	450	400
北米 LPG 指標：MB（㌦/㌧）	334	294	
為替レート：TTS（円/㌦）	138.43	142.27	
フレート（船賃）：RIM（㌦/㌧）	66.7	69.1	

●計算方法

基準原料価格　66,000 円/㌧

FOB 価格　中東合成 CP 425.0 ㌦×70%　＋　北米 MB361 ㌦×30%　＝405.8 ㌦

中東合成 CP（6 月 CP450 ㌦+7 月 CP400 ㌦）÷2＝425.0 ㌦

北米 MB6 月 MB294 ㌦+67 ㌦（ターミナルフィー）＝361 ㌦

フレート価格　（中東ﾌﾚｰﾄ 69.1 ㌦×70%）　＋　（北米ﾌﾚｰﾄ 129.06 ㌦×30%）＋2 ㌦＝89.1 ㌦

中東ﾌﾚｰﾄ（RIM ﾌﾚｰﾄ）　69.1 ㌦

北米ﾌﾚｰﾄ（RIM ﾌﾚｰﾄ）　69.1×1.6 倍+**18.5 ㌦（パナマ運河通行料）**＝129.06 ㌦

円換算　6 月 1 日～末日 TTS 平均　142.27 円／㌦

LPG 輸入価格　（FOB 価格 405.8+ﾌﾚｰﾄ価格 89.1）×142.27 円＝70,409.4…　70,400→円／㌧

当月原料価格　70,400 円／㌧　＋　石油石炭税 1,860 円／㌧＝72,260 円／㌧

原料費調整単価　（当月原料価格 72,260 円－基準原料価格 66,000 円）÷1,000÷0.482≒13.0

2023 年 9 月ガス料金の原料費調整単価は 1 ㎥あたり 14.3 円（税込）です。